

政治は
変えられる

安倍内閣は総辞職を 新しい政治へ



3つの方向

- ①憲法にもとづき、立憲主義、民主主義、平和主義を回復する。
- ②格差をただし、暮らし・家計応援第一の政治にきりかえる。
- ③多様性を大切にし、個人の尊厳を尊重する政治を築く。

安倍政権の7年間—それは、憲法と平和、暮らしと経済、民主主義と人権をこわす、あらゆる分野での暴走政治でした。戦後最悪の内閣です。

- ①憲法と立憲主義の破壊—「戦争する国」へ暴走
- ②2度にわたって消費税を大増税。社会保障を連続改悪、雇用破壊と賃金減少
- ③トランプ米大統領いいなり。大国

追随、覇権主義にモノがいない
④侵略戦争と植民地支配を美化する
歴史逆行

⑤強権とウソ、偽り、忖度—究極のモラル破壊

こんな政治はもうごめんです。日本共産党は、新しい希望ある政治へ「3つの方向」(別項)に沿って安倍政治を根本から転換する野党連合政権をつくることを呼びかけています。

疑惑隠し
解散に備え

選挙協力を加速 野党 党首会談



野党党首会談に臨む各党首ら11月6日、国会内

共産、立憲、国民、社保、社民の各党・会派は6日、党首会談を開催。「疑惑隠し解散」の可能性があると、解散に備えて連携・協力を深めることで一致しました。

香港での弾圧の 即時中止を求める

共産党の志位和夫委員長は11月14日、香港で政府への抗議行動に対する警察の弾圧が強まっている問題で、「弾圧の即時中止」を求める声明を発表しました。



日本共産党・志位委員長が声明

声明では「重大なことは、香港当局の弾圧強化が、中国の最高指導部の承認と指導のもとに行われていること」と指摘。「弾圧の根本的責任は、中国政府とその政権党にあることは明らか」と述べています。そして「その対応と

行動は、民主主義と人権を何よりも尊重すべき社会主義とは全く無縁」、「中国指導部が、香港の抗議行動に対する弾圧を即時中止することを強く求め」、「一国二制度」のもと事態の平和解決を厳しく要求しています。

自民議員「党派超え共有する部分多い」

自民党の佐藤正久参院議員は3日の参院外交防衛委員会で、志位声明の一部を抜粋して

読み上げ、「党派を超えて共有する部分が多い」「外務省も強くいうべきだ」と述べました。

民主主義・人権を尊重すべき社会主義と無縁

野党連合政権つくりろ